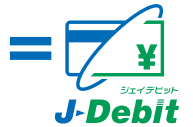


キャッシュカードでも  
払えるんです。



# J-D Lounge

J-Debit 会報誌 (季刊)

2009 春 (季刊誌 1・4・7・10月発行)

J-D Lounge は会員の皆様と協議会を結ぶ会報誌として、年4回の発刊を予定しています。

J-Debitについて自由に語っていただくラウンジのような情報誌を目指します。

vol.13

INTERVIEW

特集：「私とカード社会」

**J-Debitは、何月何日、何というお店でいくら支払ったか  
1軒ごとの記録が残る。経理という部分から考えると、  
これほど便利な決済方法はありません。**

税理士 本郷 尚

カードにはスピード感というか、次のことに  
さっと移行できるリズム感があって、それが  
気持ちを前向きにしてくれます。

資産税専門のコンサルタントとして、コンサルティング業  
務の他に、講演やセミナー、執筆活動と幅広く活躍して  
いる本郷尚氏。カードのメリットをどこに感じるのか、税  
理士という視点から見た時J-Debitにどのような魅力が  
あるのかなど、東京駅にほど近い事務所をお訪ねし、お  
話をうかがいました

〈プロフィール〉 本郷尚さん

1947年、横浜市生まれ。1973年、税理士登録。本郷会計事務所所  
長、(株)タクトコンサルタント代表取締役を経て、現在、税理士法  
人タクトコンサルティング代表社員。相続や事業継承、土地活用、  
企業M&Aなど資産税専門のコンサルティング活動をする一方、講  
演や執筆などでも活躍。著書は『心をつかめ!コンサルタント』(住  
宅新報社)、『生前相続-発想を変えれば人生が変わる-』(文芸社)  
など多数。

# 「支払い記録が残る」という他のカードにない特 キヤッチコピーが出来るといいね。

カードには人の気持ちに働きかける  
メリットがある。

相続や資産活用、税金対策などさまざまなテーマでセミナーや講習会を行う機会も多いのですが、私が最近心がけていることは、来てくださった人たちの右脳に働きかけるということです。つまり、心、感情をいかに動かすかです。



普通、こういうテーマだと数字が並んでいたり、法律的な解説をしたりということに終始するのですが、ある時それではダメだということに気づいたからです。

たとえば、相続対策として遺言を書くことがいかに大切かをお話したとします。参加者の皆様は、ふむふむと聴いて帰る。それで家に帰って「おやじ遺言を書いてくれ」と言えるかというと、病気がちでとてもそんな雰囲気ではないとか、ガンコ親父で言うことを聞かないとか、兄弟が反対するとか、いろいろ問題が出てくるわけです。

問題の本質がどこにあるのか、セミナーや講習会に来てくださった人たちの悩みはどこか、それを引き出し解決して行くには一方的な知識の切り売りではなく、心を開いてもらうことが大切です。

そこでセミナーも一部を演劇仕立てにしたりとか、工夫するわけです。

なぜこういうお話をしたかということ、カード社会ということを考える時、利便性とかセキュリティが話題の中心になるでしょう。ところがカードには、機能的なメリットだけではなく、人の気持ちに働きかけるメリットがあるんです。

スピード感、  
リズム感が心を前向きにする。

それはカードがもっているテンポ、リズム感です。

カード1枚さっと出してJ-Debitなら暗証番号押して、クレジットカードならサインして買い物終了。これに対してお財布からお金を出し、お釣りをもらって確認してサイフにしまい、領収書を書いてもらって…という手続きを踏むのはリズムカルではないですね。すべてがそこで、いったん止まってしまう気がします。

ETCでゲートを抜ける快感を一度経験すると、料金所に止まって支払うのが嫌になるでしょ。料金所でもスーパーのレジでも、支払いのために渋滞を起こすのは時間とエネルギーの無駄だと思います。

カードがもっているスピード感というか、次のことにさっと移行できるリズム感というのは、気持ちを前向きにしてくれます。暮らしをリズムカルにして、次のステップにスッと入っていける。これこそカードがもっているメリットですよ。

だから人は、キャッシュレスの快適性を知ると後戻りできなくなるんです。



これはJ-Debitもまったく同様で、1度使った人は必ずリピーターになっているはずですよ。私もその一人だから、よくわかります。いちいちATMでお金をおろすのはもう面倒だし、手数料もかかります。まとまった現金を持ち歩くのは、不安もありますからね。

お金を受け取る側も、現金を出し入れしたりチェックする手

# 徴をつかんだ、

間を大幅に省くことができます。  
願わくばすべての店舗・すべてのシーンで24時間J-Debitを使うことができるようになれば…「この店は使えるのかなあ」「この時間でも大丈夫かな」と考えるのは、正直なところちょっとわずらわしですからね。

**一件ごとの記録が残る。  
これが J-Debit の大きな魅力。**

私の専門分野である経理という視点からJ-Debitを考えた時、これほど使い勝手のよいカードはないと思います。  
ご自分で会社や商店を経営されている方たち、経理を今、どうされていますか？



本郷尚 著書

決算期が近づくと領収書を糊でノートにぺたぺた貼り付けて、これはいつだったかな、何の支払いだったかなと苦労しているのではありませんか。

もちろん領収書の整理は基本ではありますが、記録を残すという点から考えたら、J-Debitを使うのも一つの賢い方法だと思います。

何月何日、何というお店でいくら支払いをしたのか、一件ごとに通帳に記載されるからです。

クレジットカードの場合、まとめて請求がくるでしょ。一件ごとの日付が通帳に記載されるわけではありません。しかも後払いだから、何をどこで買ったのか、金額の内訳は何だったのか記憶もおぼろげになってしまいます。

経理は、記憶ではなく記録を残すことが大切です。

経営者のみならず、主婦の方が家計簿をつける際も、記録がちゃんと通帳に記されていると整理しやすいはずですよ。



また、お金を使ったことに対する立証責任は、通常、支払った側にあります。だから領収書をもらっておかなければいけないのです。ところがJ-Debitで決済をすると、お金を受け取った側にも記録が残ると思います。

何らかのトラブルが発生して支払いを立証しなければならなくなった時、電子記録をつきあわせれば即解決。

これもJ-Debitの魅力だと思います。

**普及のためには、決めぜりふが欲しい。**

J-Debitをさらに普及させるには、キャンペーン活動をもっともっと繰り返していくといいですね。キャンペーン活動では消費者の方たちにメリットがあることも必要ですが、お店側のメリットになるよう工夫をしていくことも大切だと思います。つまり、お客様にJ-Debitを使ってもらおうと自分たちも得をするという要素があれば、「J-Debitでお支払いをしませんか?」と口にしやすくなるからです。

人間って自分の得にならないと、なかなか積極的に動かないものだと思いますよ。

それから、適切なキャッチコピーを考えることも大事ですね。最初にセミナーの話をしました。私はここぞという時の決めぜりふをいくつか持っています。たとえば相続対策。

「これまでたくさんの方のご相談に乗ってきて、相続対策をやったことを後悔している人は一人もいません。でも、やらなかったことを後悔している人は、たくさんいます」といったセリフ。

J-Debitにも決めぜりふが欲しいですね。支払い記録が残るという他のカードにない特徴があるわけだから、「経理の手間を省くならJ-Debitだね」とか、「家計簿代わりにJ-Debit」というような、心にひびくキャッチコピーがいいですね。

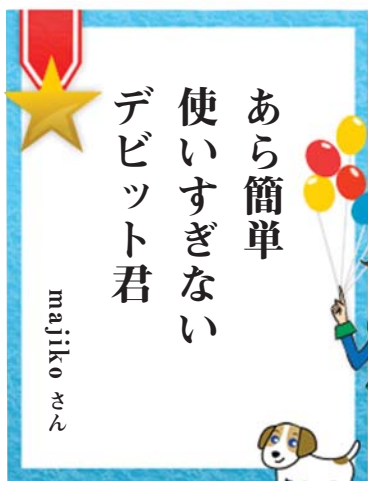
# J-Debit 王国の「お買い物川柳コンテスト vol.2」

J-Debit 王国の「お買い物川柳コンテスト vol.2」を実施。昨年の第1回目到现在、  
たくさんのご応募がありました。厳選なる審査の結果、以下の方々の作品が入賞されました。  
なお、最優秀賞の方には旅行ギフト券(3万円分)、優秀賞(3名)の方にはオリジナル図書カード(1万円分)を、  
佳作の方にはストラップ型マイ箸をお送りいたしました。



## 最優秀賞

### デビット王子賞



あら簡単  
使いすぎない  
デビット君

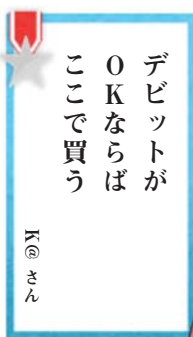
majiko さん

J-Debitは、キャッシュカードを端末に通して暗証番号を入力するだけだから簡単。しかも預金の範囲内でお払いだから、使いすぎなくて安心、お財布にもやさしいですね。  
majikoさん、これからJ-Debitでショッピングを楽しんでくださいね。

<http://debitoji.com/senryu-campaign/>

## 優秀賞

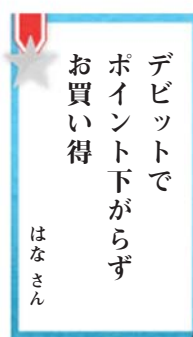
### デビー姫賞



デビットが  
OKならば  
ここで買う

K@ さん

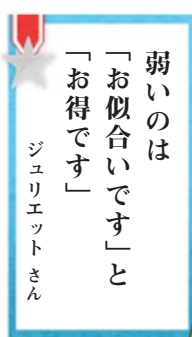
J-Debitは、全国約33万箇所です。使えます！お店もいろいろあります！J-Debitのマークが目印！見つけたら、ぜひ使ってください



デビットで  
ポイント下がらず  
お買い得

はなさん

お店によってはJ-Debitでお支払いするとポイントカードのポイントがアップするサービスがあるんですね。こんなところもお得ですよ。



弱いのは  
「お似合いです」と  
「お得です」

ジュリエットさん

私もそうで〜す(笑) 言うわれちゃうとついあれもこれも買ってしまいます。こんなときも、持ち合わせがなくてもJ-Debitがあるから安心ね。



## 佳作

- デビットで 買えたらいいのに 王子様 (投稿者: 姫さん)
- 下ろしてない 現金なくても デビットカード (投稿者: hiroさん)
- デビットで ポイント貯める 賢いワタシ (投稿者: 8633さん)
- この厚み 札束じゃなく ポイントカード (投稿者: うさくまさん)
- レジの前 財布忘れて 大慌て (投稿者: 中村 公雄さん)
- 堂々と 出したカードは 期限切れ (投稿者: まきさん)
- おかしいな こないだ下ろした はずなのに (投稿者: tochigiさん)
- ふとこころで 痩せた財布が 大あくび (投稿者: ぼんやりのぽさん)
- 店員と 思ってたけど 客だった (投稿者: aromaさん)
- 店の人 財布の中身に 鼻が効く (投稿者: トホホさん)
- 孫の為 朝から並ぶ 福袋 (投稿者: じじ&ばばさん)
- 菓子売り場 孫と駆引き 買う個数 (投稿者: 買物センリュウさん)
- 並のはず知り合いを見て上に替え (投稿者: 鉄人57号さん)
- あちこちで 特売品買って 置いて来た (投稿者: まさばあさん)
- 寄った店 買った店より また安い (投稿者: そういうことも嫌さん)

- この服が 『買って!』と言ったの ホントなの!! (投稿者: たかぼさん)
- 買った後 もっと良い物 見つかった (投稿者: モースコさん)
- ねじれてる 買えよ買うなの カミの声 (投稿者: 袋小路ひでまるさん)
- 限定品、プuffフェ、バーゲン 魔の誘惑 (投稿者: 容疑者Xの誘惑さん)
- 大人になった実感がした大人買い (投稿者: 波太郎さん)
- レジ並び 割引コールに 列抜ける (投稿者: 蒼い朱鷺さん)
- ちょっとだけ 油断禁物 家事のもと (投稿者: sister's. 3さん)
- クレームで 電話をしたら 感謝され (投稿者: とよちゃんさん)
- 1歳の 娘が一番 金持ちだ (投稿者: ままりんごさん)
- 主婦業も 立派な仕事と ご褒美ケーキ (投稿者: 鼻の子ルンルンさん)
- オレ会社 妻バーゲンで 戦闘中 (投稿者: 角兵衛さん)
- 給付金 夢への一歩と 会議する (投稿者: 熱中家族さん)
- 自分用 主人の報告 桁下げて (投稿者: チッチさん)
- 使うまで勇気がいったブランド品 (投稿者: 波太郎さん)
- 試着室 服より買いたい 減量剤 (投稿者: プータンさん)

# 来年3月の全国サービス開始10周年に向けてJ-Debit“10周年イヤー”を開始

～ J-Debit サービス試行開始から満10年を迎えさらなる利用促進へ ～

2009年1月  
サービス試行開始  
満10年

J-Debit「10周年イヤー」

社会貢献事業（ピンクリボン運動）への協賛

2010年3月  
全国サービス  
満10年

当協議会では、今年1月にJ-Debit サービス試行開始から満10年を迎えたことから、2010年3月の“全国サービス開始満10年”までの1年間をJ-Debit“10周年イヤー”と位置づけ、お客様への積極的なJ-Debitの周知と利用促進の活動を行なってまいります。さらに、“10周年イヤー”を記念した社会貢献活動として「ピンクリボンフェスティバル」に協賛し、J-Debit10周年とピンクリボンを組み合わせたシンボルロゴを新たに制作して、今後、統一的なプロモーションを推進してまいります。

## 3月29日（日）“J-Debit10周年イヤー”キックオフイベントを開催

3月29日、新宿駅東口の新宿ステーションスクエアにおいて、『J-Debit「10周年イヤー」キックオフイベント』を開催しました。

オープニングアトラクションでは、マジシャンの瞳ナナさんが「10周年イヤー」の幕開けを飾るにふさわしい華麗なマジックショーを披露し、たくさんの来場者の目を引きつけました。



続いて、竹内事務局長より挨拶があり、「J-Debitは昨秋より世界的に景気が急速に後退する中においても取引は順調に増加しており、便利さと堅実さをもっと多くの方に知ってもらえるよう全国サービス開始10周年に向け一層の機運を盛り上げてまいります。」と力強く訴えキックオフを宣言しました。



その後、3,000円以上のJ-Debit 利用で参加できる

スペシャル抽選会（協賛：ヨドバシカメラ、小田急百貨店）を行い、イオン発生器、ステンレス鍋セットなど豪華な賞品を手にして喜び参加者の姿が見られました。



## ● 3月30日～4月12日

### J-Debit 10周年記念オープン懸賞を開催

10周年イヤーのキックオフを記念して3月30日から4月12日の間、加盟店を探して現金10万円が抽選で当たるオープン懸賞も実施されました。

## J-Debit はピンクリボン運動を支援します

当協議会は10周年イヤーを記念して国民の皆さまの「健康」という面からも支援したいという思いから、今年度より朝日新聞社等が主催する「ピンクリボンフェスティバル」へ協賛し、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える活動を支援してまいります。支援活動の一環として、ピンクリボンとJ-Debit10周年の双方を組み合わせたシンボルロゴマークを制作し、各加盟店・金融機関の店頭やホームページ等で表示することにより、J-Debitとピンクリボン活動を盛り上げてまいります。



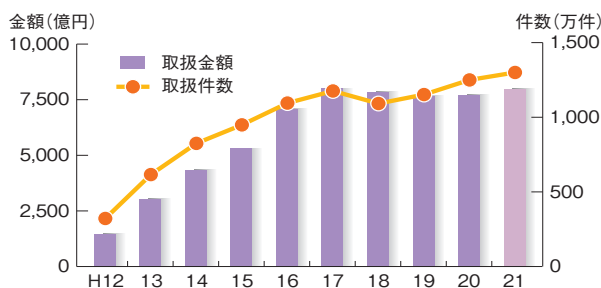
## 平成21年度通常総会の報告

### J-Debitの平成21年度事業目標が決定

日本電子決済推進機構では、2009年3月13日、平成21年度通常総会を開催し、当機構の日本デビットカード推進協議会におけるJ-Debit事業目標を決定いたしました。今年度は、昨年の月間平均取引件数100万件の実績を堅持し、取引金額が過去最高であった平成17年と同水準である取引件数1,300万件(前年比4.5%増)、取引金額8,000億円(同3.7%増)を設定いたしました。平成20年度は、特に生命保険・損害保険業加盟店様が携帯型決済端末の全国導入を進められたことが大きな牽引力となっており、秋以降の激変する世界的経済危機に伴う国内景況感の後退の影響を受けつつも、取引金額・取引件数ともに堅調に増加し再び拡大基調となりました。平成21年度は、J-Debitサービス本格開始から10周年を迎える平成22年度に向けて、更なるステップアップ

を図る年と位置づけ、次の10年を見据えた新たな基盤作りとして新しい法的枠組みや新サービス分野の実現に向けて注力するとともに、景況感が悪化するなか、J-Debitの特色である『堅実性』をアピールしつつ、消費者向けに話題性のある取り組みを展開し、改めて認知度向上と利用拡大を図ってまいります。

### ●ジェイデビット (J-Debit) 年間取引状況の推移



### ●平成21年度の重点活動項目

現在、約4.2億枚のキャッシュカードが33万ヶ所以上の店舗等においてご利用可能ですが、重点項目のねらいである、「①より多くの加盟店で、②より安全に、③より便利にご利用いただけるように。」の3本柱を継承しつつ、「10周年」という話題性を最大限に活用して利用促進を図り、次の10年を見据えた新たな基盤作りに向けた検討を積極的に進めてまいります。

		取組み
① 加盟店拡大と利用促進	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本年3月から平成22年3月までを「J-Debit 10周年Year」と銘打ち、年間を通じた統一的なプロモーションにより10周年機運を盛り上げ、利用促進につながる施策を推進。</li> <li>● 記念イベントや社会貢献事業参加を通じて話題性を提供しマスコミでの取り上げ機会増加を推進。</li> <li>● 「デビット王子」を活かした10周年シンボルロゴマークを新規に作成し、各種メディアでのプロモーションを効率的に展開。</li> <li>● 協議会ホームページの加盟店掲載情報の充実を図りつつ、加盟店からの情報発信媒体として活用できるようにして利用者の利便性向上。</li> <li>● 未導入企業に対する積極的な情報交換を行い、会員相互の積極的な情報交換等を実施。</li> </ul>
	新規	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地方公共団体等の公金収納を扱う新たな法的枠組みの早期実現に向け、課題克服と関係機関との調整を推進。</li> <li>● 新規事業への積極的な展開を検討。</li> </ul>
② セキュリティ対策の継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会員各位の協力を得てWEB方式によるセキュリティ監査の実施、セキュリティ・チェックシートによる確認励行等を継続し、安全・安心なJ-Debit利用環境を維持向上。</li> <li>● より安全性の高いICキャッシュカード対応J-Debit端末が既に2万台を超え本格的普及期を迎えたことから、さらなる導入を推進。</li> <li>● ICキャッシュカード対応端末認定制度を、将来の一層の端末普及に備え、最新のEMV標準仕様準拠にするため試験項目等の仕様改定を実施。</li> </ul>
	新規	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用可能なコア時間帯の拡大等の検討。</li> <li>● ポイント等の利用者向けインセンティブ施策を各種の課題を勘案しつつ引き続き検討。</li> <li>● キャッシュアウトについて最近の外的環境変化を踏まえ、関係機関との調整を含め引き続き検討。</li> </ul>
③ 商品性のレベルアップ	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用可能なコア時間帯の拡大等の検討。</li> </ul>
	新規	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ポイント等の利用者向けインセンティブ施策を各種の課題を勘案しつつ引き続き検討。</li> <li>● キャッシュアウトについて最近の外的環境変化を踏まえ、関係機関との調整を含め引き続き検討。</li> </ul>

会員の皆様からのJ-Debitに関するご質問や本誌に掲載して欲しい内容等、ご意見をお待ちしています。電話、FAX、メールなどお気軽にお寄せください。

キャッシュカードでも  
払えるんです。



## 日本デビットカード推進協議会 事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-2 NTT DATA 大手町ビル10F  
TEL:03-3243-0781

URL <http://www.debitcard.gr.jp/> メールアドレス: [info@debitcard.gr.jp](mailto:info@debitcard.gr.jp)  
月～金 9:30～18:00 (振替休日・12月29日～1月3日は除く)